

ひと ひと  
つばめ「女と男」  
ふれ愛フェスタ2016

平成28年11月27日(日)

🕒 10:00~15:00 🏠 燕市吉田産業会館

主催：つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ実行委員会／燕市

共催：燕・弥彦PTA連絡協議会

# 目次

あいさつ.....	1
フェスタのようす.....	3
アンケート結果.....	5
実行委員の感想.....	9
実行委員会スケジュール.....	12
実行委員会名簿.....	13

燕市では、男女共同参画啓発活動事業として  
『つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ』を開催しています。

**新潟県人権啓発事業**

# 開会あいさつ

## つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ実行委員会 実行委員長 岡部 裕一



おはようございます。

年に一度のこのフェスタ、今年は会場も変更し更に内容も一新し、例年以上に多くの関係者様のお力添えをいただき、盛大に開催される事となりました。

知っているのに知らない常識、「わかっているはずなのに・・・」ということが、日常には多く存在すると思います。フェスタという言葉の意味もよく耳にする言葉だと思いますが、これも知っているようで良く知らない言葉のように感じます。この言葉は、実はフランス語です。「まつり・祝祭・祭祀・祝日」という意味があります。

当フェスタの本来の意味合いとしては、男女共同参画を広くみなさま方と学び合うための手法として、毎年趣向を凝らし学び尽くしていこう！との思いがあります。お祭りと学び、少々不釣り合いな気もしますが、代々の実行委員の方々が悩み、回を重ね築きあげてきたものです。

さて、男女共同参画とは何でしょうか？きっとどこかで見聞きしたことがあるとは思いますが、堅苦しくちょっと取っつきづらい言葉だと思います。ましてこれを他の人に説明することなど、なかなか出来ないのでは無いでしょうか？

大変恥ずかしながら、檀上であいさつさせていただいている私も、残念ながら明快な返答はできません。男女共同参画は奥深く、置かれる立場でも、解釈も容易に変容する人類永遠のテーマの様に感じます。

本日は、新しい手法といたしまして、様々な分科会を用意し、それぞれプロの講師様よりお越しいただき楽しく学べるよう企画しております。時間にも工夫をされておりますので、多くの体験を楽しんで行ってください。また、今までにない各種アトラクションや、飲食販売ブースと飲食スペースを用意いたしましたので、学びの後の脳みそと疲れ切った体を十分に充電してください。

最後になりますが、当フェスタの主旨に賛同いただきご協力いただいた各種団体や関係各位のみなさまに実行委員会を代表いたしまして改めて御礼申し上げます。

# 開会あいさつ

## 燕市長 鈴木 力



おはようございます。

つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ2016、会場も内容も一新してこのようにリニューアルした形で開催されますことをとてもうれしく思っています。早朝から大勢のみなさんに足を運んでいただき、心から御礼申し上げます。

新しい今年のフェスタは、男性、女性がそれぞれの人権、人格を尊重し合いながら、それぞれの個性、能力を生かして地域社会をともにつくっていきましょうという趣旨で開催しております。

男女共同参画社会実現のために、燕市は様々な事業を行っております。昨年は燕市男女共同参画推進条例を策定し、新たな男女共同参画推進プランも今まさに策定している真っ最中です。

つばめ輝く女性プロジェクトとして、女性のみなさんがもっと能力を発揮できるようにするための研修を開催したり、女性が働きやすい環境をつくるため、女性専用のトイレや更衣室をつくる事業所に対して補助金を出すなど、様々な取り組みを行っております。

先般は、燕市役所でイクボス宣言を行い、職員が育児休暇等をもっと取りやすくなる環境をつくろうと取り組みをはじめたところです。

そして、今年の新規事業として輝く女性表彰もさせていただき、この後の表彰式で個人賞、応援賞、功労賞を贈らせていただきます。本当におめでとうございます。

女性も男性も、ともにこの地域社会で能力を発揮しながら住みよいまちをつくっていきましょうと、これからも燕市は一生懸命取り組んで参ります。本日のフェスタが、みなさんに改めて男女共同参画について考えていただくきっかけとなればと思います。

本日のフェスタが成功に終わりますとともに、本日お越しいただきましたみなさまのご健勝を祈念いたしまして開会のあいさつとさせていただきます。

本日はありがとうございます。

# フェスタのようす

平成28年11月27日(日)

🕒 10:00 ~ 15:00

🏠 吉田産業会館

## ～タイムスケジュール～

### ★ステージイベント【大ホールにて】10:00～15:00

- 10:00 → つばめ輝く女性表彰2016
- 10:30 → イクメン講演会『父親であることを楽しもう!』  
[講師：村上誠さん/ファザーリング・ジャパン理事]
- 12:20 → ミュージックライブ [倉井千秋さん]
- 12:50 → キック&ボクシングパフォーマンス [KAGAYAKI]
- 13:20 → ダンスパフォーマンス [studio f]
- 13:50 → トークライブ [さとちん&土木女子&保育男子&村上誠さん]
- 15:00 → 閉会

### ★ワークショップ【館内各所にて】12:00～15:00

- ①らくがき読みワークショップ. . . . . 講師：中島征一郎さん
- ②笑顔のコーチング. . . . . 講師：土田陽子さん
- ③ダンス体験. . . . . 講師：studio f
- ④キック&ボクシングフィットネス. . . 講師：KAGAYAKI
- ⑤図書&読み聞かせコーナー. . . . . 協力：燕市図書館



↑開会のあいさつをする  
岡部委員長と鈴木市長

## イクメン 講演会

「父親であることを楽しもう!」→  
講師：村上誠さん



↑総合司会の  
さとちんと上田委員

「輝く女性賞」「輝く女性応援賞」  
「輝く女性功労賞」の3部門を表彰↓

## つばめ輝く 女性表彰2016





↑ 倉井千秋さんの  
ミュージックライブ

# ステージ イベント



← ↑ KAGAYAKIのパフォーマンスは  
会場が一体で盛り上がりました。



↑ studio f のダンスパフォーマンス

さとちん、→  
保育男子、  
土木女子、  
村上さんの  
トークライブ



# ワークショップ



↑ 笑顔のコーチング  
講師：土田陽子さん



↑ らくがき読みワークショップ  
講師：中島征一郎さん



↑ 図書よみきかせコーナー

# PRブース & 飲食ブース



← ↓ 飲食ブース



↑ 各PRブースでは日ごろの  
活動や即売などを行い大  
勢の方が楽しめました。

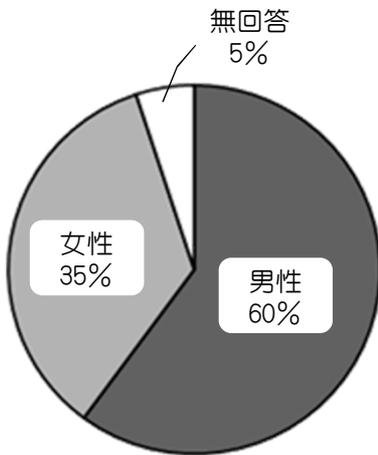
# バルーン アート



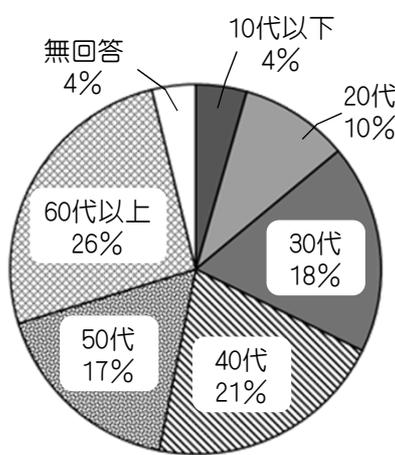
# アンケート結果

回答者数 158名

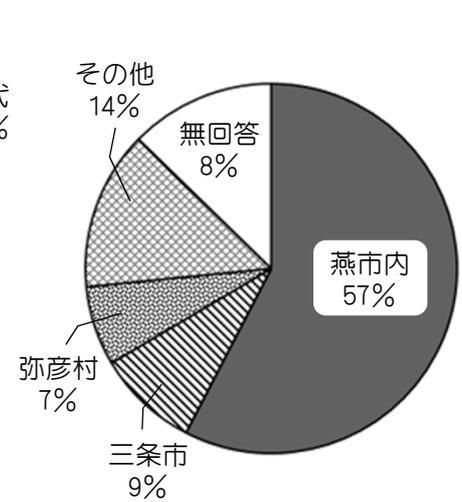
## 1. 性別



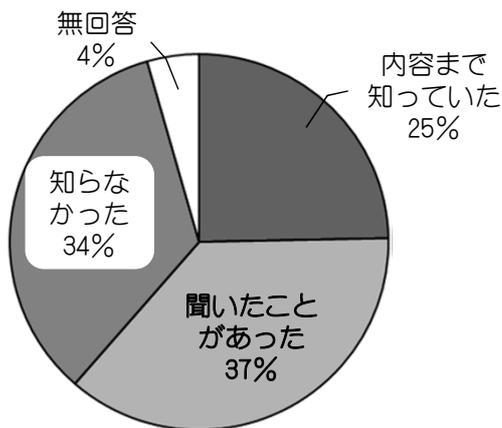
## 2. 年齢



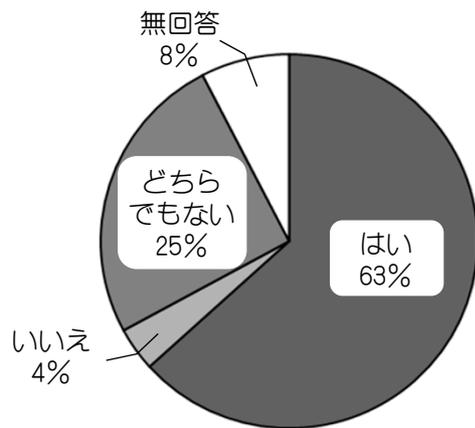
## 3. 住所



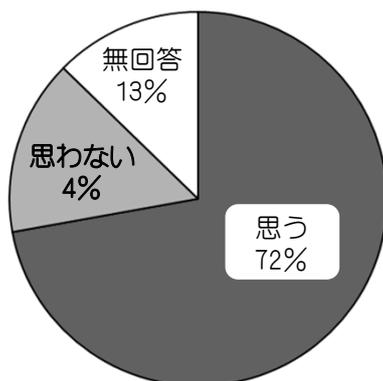
## 4. 男女共同参画について 知っていましたか



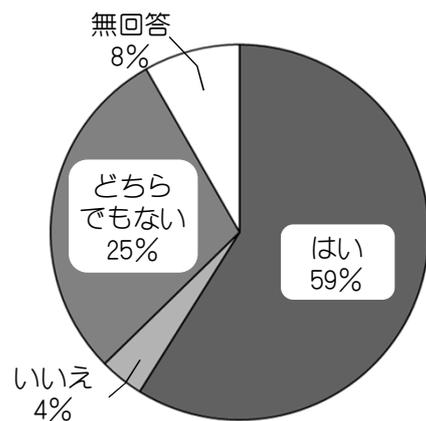
## 5. 男女共同参画について関 心や理解は深まりましたか



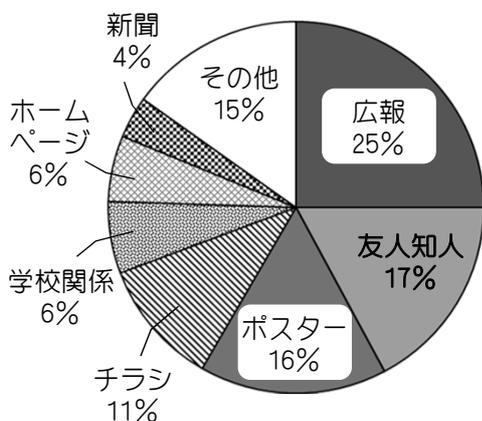
## 6. 今後、意識して男女共同参画に 取り組もうと思いますか



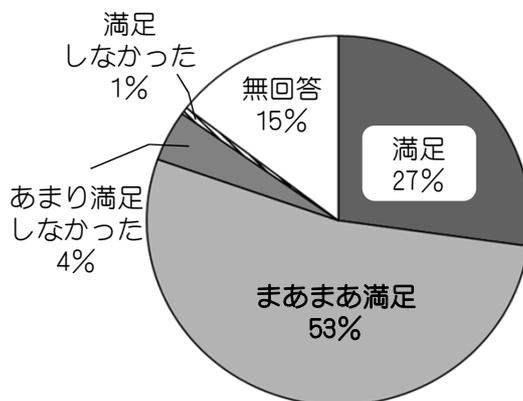
## 7. 人権問題について関心や理解 は深まりましたか



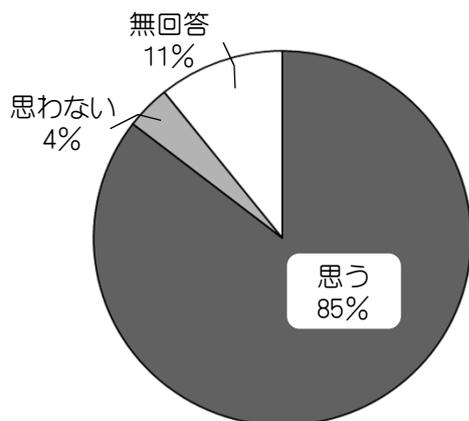
8. フェスタの開催を  
何で知りましたか



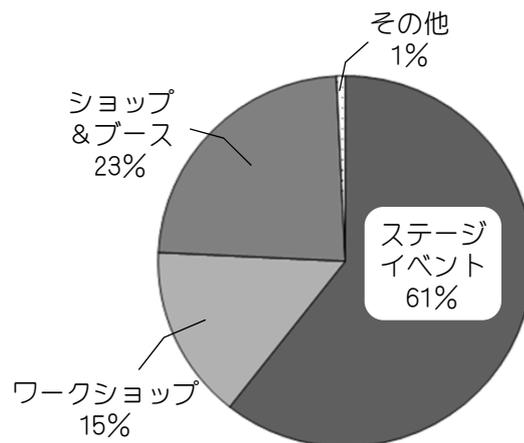
9. フェスタの内容は  
満足のものでしたか



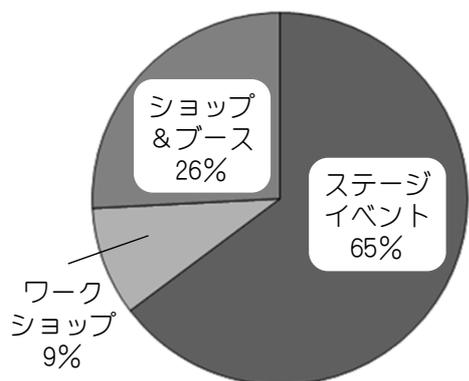
10. 今後もこのようなフェスタを  
行うべきだと思いますか



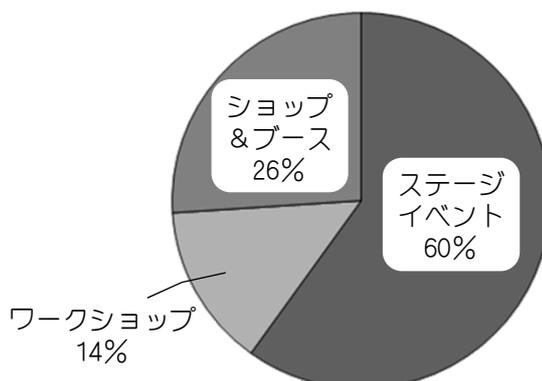
11. フェスタの来場目的を  
教えてください



12. フェスタの中でどのイベント・  
コーナーに参加しましたか？



13. フェスタの中でどのイベント・  
コーナーに満足しましたか？



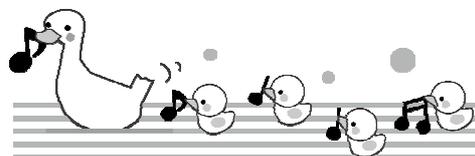
# アンケート自由意見

## ～ 男女共同参画について感じていること ～

- 男女のへだたりのない仕事、お互いの理解などを進めていくことではないでしょうか。自分らしさって大事だと思います。(40代女性)
- 男性も育児をしてくれるのが当たり前になってきていることがとてもありがたい。そのおかげで楽しく育児ができています。(30代女性)
- まだまだ女のくせにとか、男なのにとかという言葉聞くことがある。男性、父親がおんぶしているのを見るといいな～と思います。(50代女性)
- 現代のイクメン様には頭の下がる思いをしています。(60代女性)
- 育児の面では、まだまだ男性が参加しにくい環境だと思う。例えば男性トイレにおむつ替えシートがないなど。(20代女性)
- 特に結婚と同時に男女共同参画は始まっていると思う!!毎日の家事、育児、子育て、地域、学校への参加、男性にももっともっと参加してほしい!!そして妻や母親を週一、月一、年一でもいいから1日すべての家事、育児などを解放してやれる日があってもいいのでは?(60代女性)
- 父親、母親、子ども、みんな一緒にスタートしたものの「イクメン」という言葉自体すでに特別扱いのように思う、まずは自覚すべきだと思う…親も育ててもらおうと思いつながら参画しないとね!(50代女性)
- 近年、若い人は男の人でも育児を手伝っていると思う。(50代女性)
- 夫の仕事時間が長いことで、家事、育児の参加をする時間がありません。必然的に妻の仕事が多い事を何とかして欲しいといつも感じています。(30代女性)
- 現在女性、男性を対等としていることが普通になっており、これからも普通であってほしい。一部社会生活の中ではまだ差があるかもしれないので活動は続けてほしい。(30代男性)
- 主夫もありと思うが、男女の仕事収入の差から難しい。分担はできると思うが、お互いにちょっと助けることが現実かなあ。(50代男性)
- 職場における長時間労働が女性の活躍のさまたげになっているため働き方を変えることが大切だと思う。家事は女性の仕事という男性の意識を変え男性の家事への参加が必要。(50代男性)
- 男性も食器洗いや、ゴミ出しなどできることをお願いするとうれしい様です。自分でできる事が(家事手伝い)増えることは良いことだと思います。「ありがとう、助かるわ」の言葉かけはしています。(60代女性)
- 対等な存在としているが色々なイベントでの料金が男と女の額が違うのはおかしいのではないか。例を金額面であげているが、色々な面でも、対等というのは難しいと思う、人権が対等というのはそれは当たり前だ。(30代男性)
- まだまだ「男らしくない」「女らしくない」という事が、悪口、かげ口の要因になっている世間です。こういったイベントがあることは大賛成。(50代女性)

## ～ フェスタ全体についての感想 ～

- ・表彰の方々の説明をプロジェクターで写真などを出して、内容が伝わりやすくしてもよかったと思う。（30代男性）
- ・ワークショップ・ショップ&ブースについて司会からの紹介をしてもよかった。子どもが来るようなアピールをすれば来場者も増えると思う。（30代男性）
- ・講演会中に周りの雑音が気になった。もう少し配慮がほしかった。（40代男性）
- ・講演会は大変良かった。さとちんのライブ（歌）も聴きたかった。（60代女性）
- ・イクメンは子どものころからの意識づけも大事だと思い、子連れで参加しましたが、完全に大人向けでした。（30代女性）
- ・妻の扶養に入っている男性11万人。村上誠さんの講演は考えさせられることがたくさんありました。夫に家庭を支えてもらえることはうれしいですが、それによって男性の闘争本能を削られて仕事の昇進に関わるようなら…お互いに支え合うことは理想なのだと思います。共働き・共シユフ共感です。（40代女性）
- ・ライブの音のバランスが悪い気がしました。聞きづらかった。（30代男性）
- ・ボクシングのパフォーマンスはみんなやって楽しかった。（50代女性）
- ・トークライブは楽しかったが周囲の方が話し声が気になった。（60代女性）
- ・トークの時に人が減った。メインの時間にやるといいのでは？（50代男性）
- ・らくがき読みを子どもにさせてあげてよかったです。（30代女性）
- ・もっと多い参加を望む。小さい子が遊べる場所を作る等しては？（60代女性）
- ・イベントに子どもたちのダンスや参加型なものを入れているところに親として共感できる。子どもの発表会とあらばパパも一緒に参加できるし。（30代女性）
- ・子育ての視点は父と母との協力の視点が当たり前だが大切だと思いました。ありがとうございました。（50代男性）
- ・このフェスタをきっかけに男女共同参画を考えたいと思います。（40代女性）
- ・よい場所へ来たなあと思いました。幸せで今後いつかは役に立つことと思います。どうもありがとうございました。参考になりました。（60代男性）
- ・障がい者に対し就業に関する事などのトークライブの機会をもっていただければと思います（50代男性）
- ・もっとクラフトフェア的なのに一緒にできればよかった。（30代女性）
- ・女性表彰式、イクメン講演会、継続してほしいです。若い世代の人たちに聞いてもらえるよう。燕市内開催だけでなく、若者が集まる場所へPRに出向くこともいいのではないのでしょうか？（40代女性）
- ・毎年楽しみにしています。（60代女性）





# 実行委員の感想

全く異なる手法で開催された今回のフェスタ如何でしたか？

アンケートを見ても、賛否両論様々なご意見をいただきましたが、個人的には大成功だったと自負いたします。過去に類をみない来場者層は、燕市における男女共同参画推進にとって大きな宝となるはずです。委員のみなさま、事務局職員を始め関係団体等、大変多くの方々に感謝いたします。委員長として委員のみなさまと過ごせた有意義な時間が、個人の活力となり最後まで頑張れたと感じております。

実行委員長 岡部 裕一



初めて実行委員として参加させていただきました。

今回のフェスタは、今までにない多くのワークショップを企画しましたので、手探りの準備となりました。成功するか不安でしたが、事務局のバックアップと積極的な意見交換で無事終えることができ本当にホッとしております。フェスタに参加してくださった全ての方々に感謝を伝えたいです。ありがとうございました。

副実行委員長 亀井 潤子



P T A 連絡協議会の研修部ということで実行委員としてフェスタに関わらせていただきました。約半年間、準備から実施まで多くの検討・決定事項がありました。様々な人が共通の目標をめざして集まり、意見を出し合い、大変ユニークで貴重な経験をさせていただきました。当日の来場者も約1000名と多く、喜んでおります。今後も燕市の「男女共同参画社会の推進」に向けた取り組みに期待したいと思います。事務局、実行委員、当日参加されたみなさま本当にありがとうございました。

阿部 慶三



P T A の役員を引き受けた成り行き上のこととはいえ、燕市主催のこのようなイベントに実行委員として参加させていただき、大変光栄に思っています。男女共同参画や人権問題に対する燕市の取り組みについて、学校内で話すよい機会となりました。P T A 連絡協議会研修部の今年度のねらいは、「学校・家庭における子育てについての講演を聞くことにより、参加者の啓発と意識改革を図る」でした。おおむね達成できたのではないのでしょうか。

阿部 修策





7ヵ月、10回の会議で本当によくここまでできたな、がんばったなと思います。反省点としては、来場者が、それぞれお目当てのステージイベントが終わると、退館してしまったこと、各イベントブースとの繋がりがあればと思うこと、音響・照明等の専門担当者がいたら良かったと思う点。例年と違いイベント色の強いフェスタなので、スタッフが大勢だったら、もっと充実したのではないかと思います。

**上田 佳澄**



今後検討すべき事項として、名称から「男女の出会いの場」という印象を抱きやすい。イベント・出店の内容が、男女共同参画や人権啓発とどう関係があるのか説明し辛いものが多かった。講演時の私語が多い。アンケート結果や会場の雰囲気から、男女共同参画について理解を深められたとは思えない。評価すべき事項として、実行委員のみなさんが協力し合い、よい空気感の中で真剣に取り組めたこと、職員と実行委員が力を合わせて取り組めたこと、来場者が多かったことは嬉しかった。

**小林 由明**



P T A 連絡協議会の研修部で、フェスタの実行委員会に参加させていただきました。企画、運営のお手伝いと全てが初めての経験でした。「男女共同参画？」と、なかなか「？」が外れず、不安な思いが募って行く中、少子高齢化や、様々な時代の変化の中で、少しでもよい方向に進んでくれればと、今回の活動をとおして、自分自身の考えも少しずつ変わって行き、続けることに意義があるのではと思うようになりました。事務局及び実行委員のみなさま、ありがとうございました。

**笹川 剛**



半年間に渡り、バックグラウンドの異なる実行委員のみなさんと企画・運営に参加できたことは貴重な経験となりました。フェスタ全体では、多彩なステージイベントにより、幅広い世代の多くの方々が来場されましたが、講演会やワークショップでは、本来ターゲットとする世代にPRできたのかという点で課題があると感じました。

**高野 光裕**



今回初めての取り組みとして、市民の団体にステージやワークショップ・PRブースを協力いただいたことは大きな実績となったと思います。アンケート結果から様々な意見や課題が出てきたので、今後の参考にし、よりよいフェスタになっていくことを願います。今まで仕事として行っていた「イベント計画～実行」までを、いち市民の実行委員として協力できたことはとてもよい経験でした。ありがとうございました。

**高橋 夢乃**





自分は石川県出身で、燕市とは縁もゆかりもありませんでした。それが結婚を機に移住して3年が経ち、「現在の生活基盤に対して何か貢献できないか?」と思い、当実行委員に応募しました。分からない中でも、実行委員会で仲間と知恵を出し合い、役割を決めていく作業は刺激があり勉強の日々でした。叶うものなら、今回得た経験を次回開催にも生かし、もっと燕市の一員になりたいものです。

**藤田 孝弘**



今回のフェスタは、従来の講演会と異なり参加した人も体験でき、出店も多く、楽しいフェスタになったと感じました。会場設定、タイムスケジュール等改善すべき点もありますが、全体的には参加者も多く年齢層も若くなり活気のある会でした。実行委員として多くの方々との出会いはよい経験でした。ありがとうございました。

**本間 伶子**



今回のフェスタは、昨年までの内容をリニューアルし、一からのスタート、限られた時間の中でどのようなものを創出したらよいのか、不安や焦り、分からないことが多々ありましたが、実行委員などよい方々に恵まれ、私でも実行委員の一員として仕事のお手伝いをすることができました。今回のフェスタは、本番終了まで大変苦労した分、男女共同参画の意味合いが濃い内容であったと思っています。フェスタの関係者および協力していただいたみなさまに心より感謝申し上げます。

**柳原 康浩**



フェスタを通じて様々な方々の協力があって一つのイベントが成り立つものだと痛感しました。いろんな企画を取り込みすぎて、分かりづらい等の問題はありましたが、たくさんの方の来場者で安心しました。男女共同参画というテーマはなかなか理解しにくいですが、できるときにできるだけ行動するという意識を持つと思います。最後に、このフェスタに関わられた全ての人に感謝申し上げます。

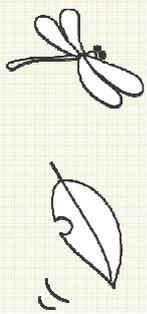
**山田 義之**



今回のイベントの実行委員として貴重な経験をさせていただき、また、不安感を抱きながらも結果的には大成功に終わったことで、一緒につくり上げた関係者のみなさまには本当に感謝の気持ちで一杯です。このイベントはとても意義があるものと思います。今後もより多くの人達に参加してもらい、いつまでも行っていけることを願っています。

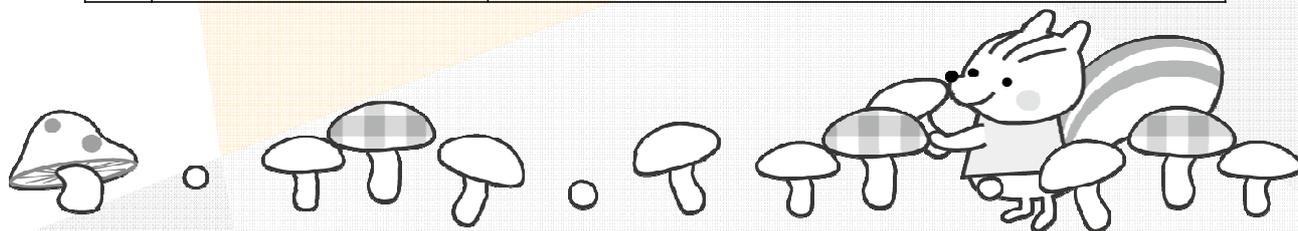
**和田 浩顕**





# 実行委員会スケジュール

回	開催日	内 容
1	5月16日(月) 会場：会議室101	フェスタの概要、実行委員会規約・開催要綱、 コンセプト・ターゲット、今後のスケジュール、 事業内容、正副実行委員長等について
2	5月25日(水) 会場：会議室101	事業内容の検討(アイデア出し)
3	6月28日(火) 会場：会議室301	事業内容の検討 (アイデア出し→アイデアの集約・絞り込み) 正副実行委員長等の選出
4	7月20日(水) 会場：吉田産業会館	事業内容の決定、スタッフ募集の検討、 ポスター・チラシの検討・配布の検討
5	7月26日(火) 会場：会議室201	飲食ブース出店者検討、 ポスター・チラシの検討 ほか
6	8月 9日(火) 会場：会議室201	ポスター・チラシの検討、 タイムスケジュールの検討
7	9月 6日(火) 会場：会議室201	ポスター・チラシの決定、 タイムスケジュールの決定
8	10月11日(火) 会場：会議室201	当日の役割分担の検討、アンケートの検討、 ポスター・チラシの配布
9	11月22日(火) 会場：吉田産業会館	当日の役割分担の決定、アンケートの決定、 フェスタ当日の最終確認
10	11月26日(土) 会場：吉田産業会館	前日準備・会場設営 つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ2016の開催 [11/27]



# 実行委員名簿

委員長 岡部 裕一

副委員長 亀井 潤子

委員 阿部 慶三

委員 阿部 修策

委員 上田 佳澄

委員 小林 由明

委員 笹川 剛

委員 高野 光裕

委員 高橋 夢乃

委員 藤田 孝弘

委員 本間 伶子

委員 柳原 康浩

委員 山田 義之

委員 和田 浩顕



[村上誠さん、さとちん、トークライブ出演者のみなさんと記念撮影]



男女共同参画

**意識をカイカク。男女でサンカク。社会をヘンカク。**

平成28年度男女共同参画週間キャッチフレーズ

## つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ2016 報告書

編集／発行 つばめ「女と男」ふれ愛フェスタ実行委員会  
燕市企画財政部地域振興課